

## 令和元年度実施研修プログラム等

基礎研修（3・4・5日目）

更新研修

演習指導者養成研修

フォローアップ研修  
（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点より中止）

演習指導者養成研修 募集案内

フォローアップ研修 募集案内

令和元年度東京都サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者

## 基礎研修 3日目・4日目 講義プログラム

※1日目、2日目は相談支援従事者初任者研修講義部分カリキュラムを実施

### 【3日目 講義】

時間	内容
10:10～10:40 (30分)	オリエンテーション
10:40～11:40 (60分)	講義 1 サービス提供の基本的な考え方
11:40～12:40	昼休憩 (60分)
12:40～13:40 (60分)	講義 2 - 1 権利擁護、意思決定支援、差別解消
13:40～13:50	休憩 (10分)
13:50～14:50 (60分)	講義 2 - 2 サービス (支援) 提供のプロセス
14:50～15:05	休憩 (15分)
15:05～17:15 (130分) ※途中休憩 10分	講義 3 利用者主体のアセスメント
17:15～17:25	事務連絡 (10分)

## 基礎研修4・5日目 演習プログラム

### 【4日目 講義・演習】

時間	内容
9:30～10:15 (45分)	<b>講義 4</b> サービス等利用計画と個別支援計画の違い
10:15～10:35 (20分)	演習教室への移動・休憩
10:35～11:20 (45分)	<b>演習 1</b> 演習オリエンテーション 1. 演習の獲得目標 2. グループ作り 3. 演習の進め方について 事例の概要
11:20～12:20 (60分)	昼休憩
12:20～13:50 (90分)	<b>演習 2</b> ニーズの聞き取りと整理（本人主体） 1. 本人主体を意識したニーズの聞き取りを考える 2. 本人主体のニーズの整理
13:50～14:05 (15分)	休憩
14:05～15:15 (70分)	<b>演習 3</b> ストレングスとリフレーミング及びその活かし方 1. ストレングスとウィークネス 2. 事例からストレングスを抽出する 3. リフレーミングの意義を理解する 4. リフレーミングを体感する 5. リフレーミングしたものを支援に活かす
15:15～15:25 (10分)	休憩
15:25～16:35 (70分)	<b>演習 4</b> アセスメントの要約 1. ニーズを整理し、アセスメントを要約する 2. ノーマティブニーズを考える
16:35～16:45	事務連絡

【5日目 演習】

時間	内容
9:30～12:00 (150分)	<p><b>演習5</b></p> <p>個別支援計画の作成</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 個別支援計画を作成するにあたって</li> <li>2. 個別支援計画の項目と作成上のポイント</li> <li>3. 個別支援計画（案）の作成</li> <li>4. 個別支援計画（案）の共有</li> <li>5. 個別面談（ロールプレイ）</li> </ol>
12:00～13:00 (60分)	<p>昼休憩</p>
13:00～14:25 (85分)	<p><b>演習6</b></p> <p>モニタリング（6か月後）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 6か月後の状況</li> <li>2. 達成状況の確認</li> <li>3. 新たな個別支援計画の作成</li> <li>4. 個別支援計画の発表</li> </ol>
14:25～14:35 (10分)	<p>休憩</p>
14:35～15:30 (55分)	<p><b>演習7</b></p> <p>支援会議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 個別の支援会議</li> <li>2. 支援会議（ロールプレイ）</li> </ol>
15:30～15:40 (10分)	<p>休憩</p>
15:40～16:30 (50分)	<p><b>演習8</b></p> <p>改めて、なぜ、個別支援計画を作るのか？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. なぜ、個別支援計画を作るのか？</li> <li>2. どんなサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者になりたいか？</li> <li>3. まとめ</li> </ol>
16:30～16:45 (15分)	<p>事務連絡（研修制度説明含）</p>

## 更新研修カリキュラム

時間	内容
9:20~9:30 (10分)	<b>オリエンテーション</b> 東京都サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修の目指すもの
9:30~10:30 (60分)	<b>① 障害福祉の動向</b> 「障害者福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向」(講義)
10:30~10:40	休憩(10分)
10:40~12:10 (90分)	<b>② 関係機関との連携</b> 1 他事業所の取組からヒントを得る(50分) 2 連携についての意見交換(30分) 3 まとめ(10分)
12:10~13:10	休憩・教室移動(60分)
13:10~14:40 (90分)	<b>③ 事業所としての自己検証</b> 1 チームビルディングについて(5分) 2 チームの持っている力を引き出そう(10分) 3 グループ結成式(15分) 4 事業所としての自己検証(45分) 5 まとめ(15分)
14:40~14:55	休憩(15分)
14:55~16:55 (120分)	<b>④ サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者としての自己検証</b> 1 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者として人材育成に取り組む(5分) 2 現在の自分を振り返る(5分) 3 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の役割を考える(45分) 4 職員の気持ちに寄り添うリーダーを目指して(45分) 5 全体まとめ(20分)
16:55~	事務連絡

令和元年度

東京都サービス管理責任者研修及び児童発達支援管理責任者研修

## 演習指導者養成研修（1日目）

日時 令和元年10月23日（水曜日）  
9時20分から17時00分まで  
会場 東京都社会福祉保健医療研修センター  
9階 902・903教室



時間		内容
9:20~9:30	10	開講挨拶及びオリエンテーション
9:30~12:00	150	講義①「ファシリテーションの基礎」
12:00~13:00	60	昼休み
13:00~13:30	30	講義②「研修制度の概要」
13:30~14:00	30	講義③「基礎研修全体の構造」
14:00~14:30	30	講義④「基礎研修のファシリテーターとしての考え方と基本姿勢」
14:30~14:40	10	休憩
14:40~16:10	90	演習（グループワーク体験・ロールプレイ体験）
16:10~16:20	10	休憩
16:20~17:00	40	まとめ及び質疑応答

## フォローアップ研修プログラム

時間	科目
9:25~9:30	事務連絡 (5分)
9:30~9:50 (20分)	<b>1. オリエンテーション</b>
9:50~11:50 (120分) ※途中休憩10分	<b>2. アセスメント</b>
11:50~12:50	昼休憩 (60分)
12:50~14:40 (110分) ※途中休憩10分	<b>3. 個別支援計画の作成と実践</b>
14:40~14:55	休憩 (15分)
14:55~15:55 (60分)	<b>4. モニタリング</b>
15:50~16:05	休憩 (15分)
16:05~16:55 (50分)	<b>5. 実践報告</b>
16:55~17:00	事務連絡 (5分)

# 演習指導者(ファシリテーター) ご協力のお願い

東京都では、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者を養成するための研修(基礎研修)を実施していますが、本研修を安定的に実施するには、グループワーク形式で行う演習部分の指導者(ファシリテーター)が多数必要です。

そこで、東京都内に所在する事業所において、サービス管理責任者又は児童発達支援管理責任者として従事する方で、ファシリテーターとしてご協力いただける方を募集しております。新たにファシリテーターを始める方向けの演習指導者養成研修の開催も予定していますので、是非ご協力ください。

## 演習の方法

- ・演習では事前に配布した架空事例について、アセスメントから個別支援計画を作成するプロセスを体験します。
- ・受講生7~8人からなるグループを構成し、2グループに1名の演習指導者(ファシリテーター)を配置します。
- ・各教室には進行役(教室進行)を配置します。



## 演習指導者(ファシリテーター)の役割

- ・担当グループの話し合いが、グループの力でまとめられるよう手助けする。
- ・話し合いが停滞した時などの促進役
- ・現場での経験に基づく教室内でのコメント
- ・教室進行への協力
- ・演習で使用する物品準備の手助け



## 先輩ファシリテーターからのメッセージ

自分からファシリテーターへ手を挙げるのは勇気が必要かもしれませんが、一歩踏み出してみると、サビ管/児発管の役割についての理解が深まったり、他事業所のサビ管/児発管と話す機会が増えたり、自分の事業所での働きに対するファシリテーションの視点が身についたり、いろいろなプラスの面があると思います。

演習指導者の養成研修も実施しておりますので、まずは研修からぜひご参加ください。



## スケジュールと流れ

10月	11月	12月	1月	2月	3月
演習指導者養成研修【事前】 2日	第1回基礎研修(演習)		第2回基礎研修(演習)		演習指導者養成研修【振り返り】 2日

- ①演習指導者養成研修【事前】において、ファシリテーターとしての基本的な知識やノウハウを習得
- ②基礎研修4,5日目の演習で、実際にファシリテーターを経験(謝礼あり)
- ③演習指導者養成研修【振り返り】で、演習指導実施体験の振り返りと情報交換

【問い合わせ先】

東京都心身障害者福祉センター 地域支援課 地域支援担当  
電話 03-3235-2954(直通) FAX 03-3235-2957

## 児童発達支援管理責任者になる予定の方へ

# 東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修 フォローアップ研修

サービス管理責任者研修及び児童発達支援管理責任者研修は今年度から分野が統一されたことから、基礎研修受講者のうち、児童発達支援管理責任者として従事する予定の方を対象に、下記のとおりフォローアップ研修を実施します。

受講は任意ですが、障害児支援におけるアセスメントのポイントや児童の発達特性に応じた個別支援計画作成についてなど、児童発達支援管理責任者として役立つ講義内容になっていますので、ぜひ御受講ください。



### 1. 対象者

令和元年度東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修受講者のうち、児童発達支援管理責任者として従事する予定の者（任意研修）

定員  
400名  
(先着順)

### 2. 申込方法

公益財団法人総合健康推進財団関東支部ホームページから申込書類をダウンロードしてお申込みください。（URL <http://www.soukensui-kikaku.com/main/>）

**募集期間(予定):令和2年1月20日(月曜日)から1月31日(金曜日)**

### 3. 日時・場所、内容

日時	会場
<b>令和2年3月4日(水曜日)</b> 9時30分から17時30分まで(予定)	練馬文化センター 小ホール (練馬区練馬1-17-37)
【内容】 障害児支援におけるアセスメントのポイント、個別支援計画作成やモニタリングにおける留意点等 (講義形式)	

#### Q & A

- 1 今年度の基礎研修受講者以外でも受講できますか？  
→申し訳ありませんが、分野統合に伴い実施する研修ですので、今年度の基礎研修受講者のみが対象です。
- 2 児童発達支援管理責任者に従事予定として基礎研修を申し込んでいれば、必ず受講できますか？  
→募集期間中に申込み手続きをする必要があります。また、定員を超過した場合は受講できない可能性があります。

【問合せ先】公益財団法人総合健康推進財団 関東支部 東京都サービス管理責任者等研修係  
電話 03-6262-9880